



# ひがしなだ区老連



区の花梅

第91号

発行：東灘区老人クラブ連合会 東灘区老人クラブ連合会会長宅(事務局)

編集協力(株)博報社 大阪市平野区喜連西4-6-69 電話(06)6797-0212

会員総数：3,020名(令和4年4月現在)

## ◆ 令和4年度 東灘区老連行事予定表

月	日	行事名	場所	部	
4	4(月)	春季ウォーキング大会	六甲アイランド	ス・女	
	13(水)	日帰り旅行	丹波路	文	
	25(月)	春季輪投げ大会	川井公園	ス・女	
5	中旬	春季写真サークル作品展	東灘区文化センター	文	
	26(木)	第59回総会 ※演芸大会は中止	東灘区役所	総・文	
	27(金)	春季グラウンドゴルフ大会	瀬戸公園	ス・女	
6	13(月)	春季囲碁大会	東灘区文化センター	文	
	中旬	ボウリング大会(予選1)	六甲ボウル	ス	
	未定	栄養講習会	未定	女	
7	中旬	会長・リーダー研修会	未定	総・文	
	未定	日帰り旅行	未定	文	
	下旬	福祉部研修会	住吉地域福祉センター	福	
8	下旬	スポーツ部研修会	未定	ス	
	9	中旬	社会奉仕の日 一斉清掃活動	住吉川清流の道	福
		中旬	ボウリング大会(予選2)	六甲ボウル	ス
10	上旬	秋季輪投げ大会	川井公園	ス・女	
	下旬	秋季ウォーキング大会	六甲アイランド	ス・女	
	未定	リーダー研修会	未定	文	
11	下旬	福祉部研修会	住吉地域福祉センター	福	
	8(火)	秋季囲碁大会	東灘区文化センター	文	
	中旬	秋季グラウンドゴルフ大会	瀬戸公園	ス・女	
12	中旬	秋季写真サークル作品展	東灘区文化センター	文	
	下旬	総合スポーツ大会	本山第二小学校	総・ス・女	
	下旬	福祉部研修会	住吉地域福祉センター	福	
1	未定	会長研修交流会	未定	総	
	上旬	恵方三社参り	未定	文	
	上旬	区老連新年懇親会	未定	総	
2	下旬	福祉部研修会	住吉地域福祉センター	福	
	中旬	スポーツ部研修会	未定	ス	
	下旬	福祉部研修会	住吉地域福祉センター	福	

## ◆ 定例会

行事名	場所	部
執行部会(第1金曜)	東灘区役所	総
理事会(第2木曜)	東灘区役所	総
福祉部会(第4水曜)	住吉地域福祉センター	福
スポーツ部会(第4月曜)	住吉地域福祉センター	ス
女性委員会(随時)		女
広報部会(随時)		広
広報紙「ひがしなだ区老連」 (5月・7月・11月・1月 各10日発行)	東灘区役所	広
写真サークル(第2土曜)	住吉地域福祉センター	文

## ◆ 通年(4~3月)

行事名	場所	部
健康づくり事業		ス・女
体力測定講習会・研修会・健康体操	東灘区民センター他	
体力測定会(各ブロック毎に随時実施)	小学校他	

※総=総務部 福=福祉部 文=文化研修部 ス=スポーツ部  
 女=女性委員会 広=広報部 友=友愛・奉仕事業推進チーム会議

※その他市老連主催の行事に参加



## 東灘区老連 新年懇親会

1月14日(金)、昨年は新型コロナウイルスの脅威に晒され開催中止となった新年懇親会が、今年はウィルス対策万全の中、神戸ベイシエラトンホテル&タワーズ本館3階大宴会場「六甲」にて開催されました。

佐々木副会長の司会進行の下、心の中の国歌斉唱、黙祷と続いた後、森松会長が挨拶に立ち、今後のコロナ禍においての市老連活動についてや、総務部長をリーダーに数名の有志による会員増強プロジェクトが立ち上がっていることなどを話されました。

続いて、市老連の伊藤事務局長から祝辞をいただき、

久保副会長の音頭で乾杯。食事と歓談をそれぞれに楽しみました。そんな中、今年は余興が行われ、塚町和敬会の前田会長による日本舞踊「さんさ時雨」や、住吉台楽寿会の中野氏による詩吟剣舞「中庸」、魚崎南3クラブの濱田氏の知人で精神神経科のお医者さんでもある寿亭菊町氏の落語が披露され、会場を大いに盛り上げていました。

懇親会の終盤には前田部長の進行の下で福引大会が行われました。最後に國川部長が閉会の挨拶、前田部長の音頭で三本締めを行い、東灘区老連の今年1年の発展と飛躍を願い、閉会となりました。

住吉台楽寿会の中野氏



寿亭菊町氏

塚町和敬会の前田会長



## お知らせ 広報紙「ひがしなだ区老連」の発行月を一部変更します

いつも「ひがしなだ区老連」をご愛読いただき、ありがとうございます。令和4年度より「ひがしなだ区老連」の発行月を右記の通り変更いたします。

(変更前)  
1月 4月 7月 10月

(変更後)  
1月 5月 7月 11月

各月の10日にお届けを予定していますが、発送のタイミングで数日前後いたします。今後も末永くご愛読いただきますよう、よろしくお願いいたします。(広報部一同)



会員の広場

「ご投稿ありがとうございます」

新年三社初詣

魚崎川西豊友会 矢野 克己

今年の恵方は「北北西」で、兵庫県北部地方でした。「粟鹿神社・養父神社・春日神社」の三社にお参りしました。

1月11日(火)に90名が3台のバスに分乗し、魚崎川西豊友会々員9名も参加し、所定の場所から乗車。運転手さんと添乗員さんの挨拶を受け、小雨降る中を出発。中国自動車道「赤松PA」で3台が合流。「播但連絡道路」に入ると、急に白銀の世界に変わり、驚きました。車内販売の「甘栗」を買った。「道の駅」でトイレ休憩をとり、最初のお土産物を買った。



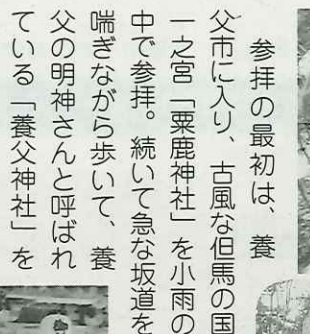
参拝の最初は、養父市に入り、古風な但馬の国一之宮「粟鹿神社」を小雨の中で参拝。続いて急な坂道で喘ぎながら歩いて、養父の明神さんと呼ばれている「養父神社」を参拝。午後1時過ぎに「よさやま玉水」で昼食。空腹に「御馳走」で大満足でした。中の売店でお買物。最後の神社は春日大社より分祀の「春日神社」はドシャ降りの雨の中での参拝と成りました。



今年の恵方三社参りは、私には昨年不参加でしたので、2年分の「福」を戴いて無事終了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

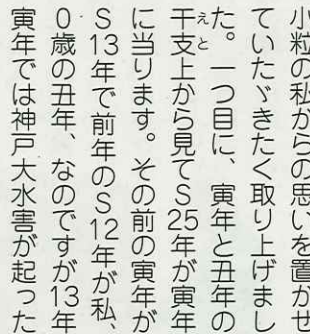


了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

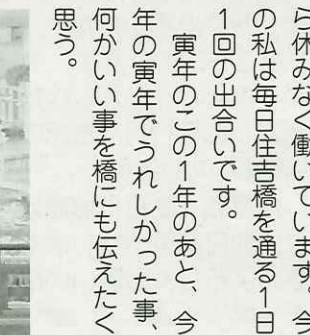


了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。



了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

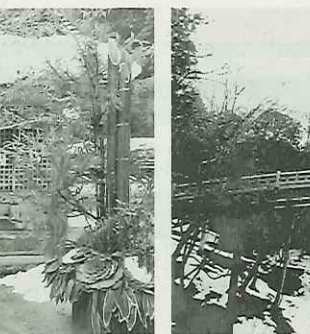


了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。



了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

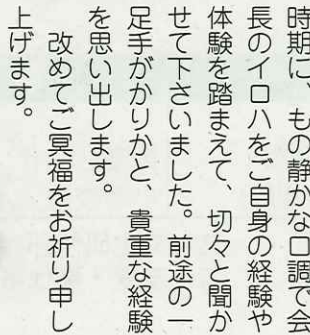


了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

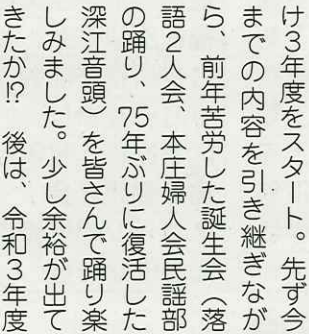


了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

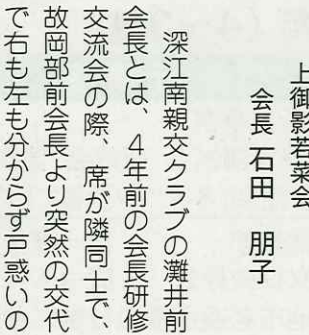


了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。

了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。



了しました。最後のお買物「お菓子の里丹波」に寄り、「やすきよ」のビデオで笑いながら帰路につきました。以前はバス十数台が走り、参拝神社も時間調整され、東灘区老連の参加者全員に会うことが無い時代の連続でしたが、今回はコロナ禍第6波の影響で参加者も少なく、全員が一緒に食事が出て良かったと思います。食事以外は常時「マスク着用」で、食事中に相手が判り、慌てて新年のご挨拶をするという場面も。又、車内での会話も少なく静粛でした。「ふるさと応援! ひょうごを旅しようキャンペーン」で、県からの補助金が支給され、参加費も少額と成り、お陰で土産物も沢山買って良い旅行でした。神戸では経験する事のない雪を踏みしめての神社参りと、久々の良い「バス旅行」で若返りました。



シニアクラブ 会長になり 感じたこと

深江南親交クラブ 会長 植田 延生

令和2年(2020年)11月、灘井啓介前会長が逝去され、急遽会長代行としてスタートいたしました。コロナ感染拡大の中、何も判らず右往左往の出来事で先ず最初に取り組んだのが、年1回の誕生会(沖縄舞踊)で楽しみ、会員の皆様に助けられ無事終了。

区老連の理事会に出席しても、中々馴染めず、やっていけないかなと心配? 総会前には会計処理、区まちづくり課の方々に助けていただきやっとなり、令和2年度を終える。



令和3年(2021年)4月総会で改めて会長を引き受け3年度をスタート。先ず今までの内容を引き継ぎながら、前年苦労した誕生会(落語2人会、本庄婦人会民謡部の踊り、75年ぶりに復活した深江音頭)を皆さんで踊り楽しみました。少し余裕が出てきたか!? 後は、令和3年度の締め括りに向かって進めていきたいと思えます。

令和4年度には、少し内容等も変更しつつ、前進していきたいと思っています。

想い出

上御影若菜会 会長 石田 朋子

深江南親交クラブの灘井前会長とは、4年前の会長研修交流会の際、席が隣同士で、故岡部前会長より突然の交代で右も左も分からず戸惑いの時期に、もの静かな口調で会長のイロハを自身の経験や体験を踏まえて、切々と聞かせて下さいました。前途の一手手がかりかと、貴重な経験を思い出します。改めてご冥福をお祈り申し上げます。

住吉橋と私の思い

魚崎つるかめ会 森 勇

1・17震災の年には、東灘区役所が現在の図書館から2国道に面した場所にあり、すぐ目前に「住吉橋」が、上流には白鶴美術館が見える位置だったと記憶致します。住吉橋の4本の街路灯石台(御影石)には、竣工がS25年3月、住吉橋・すみよ志はし・SUMIYOSHISHASHIとローマ字で刻字されている30Mほどの橋ですが、特徴として主幹各鉄道と区の中央部にあたる点の大きな軸の橋でもあります。



区の宝でもある住吉橋に、小粒の私からの思いを置かせていたゞきたく取り上げました。一つ目に、寅年と丑年の干支上から見てS25年が寅年に当たります。その前の寅年がS13年で前年のS12年が私0歳の丑年、なので13年寅年では神戸大水害が起きた記憶を思い出す事での一つ目です。その年今の住吉橋は出来ていません。



二つ目はS25年に住吉橋開通の年に私、新中学1年生、新しい橋と中学進学が同年で新出発として同じ列車に乗った感じでもありません。列車背景には全国S11の時代でもありました。子供時代の遊びを思い出します時、遊びの中心は子供野球(少年野球でなくて)といえ、グローブが買えずとも楽しい遊びだった様です。その頃、寅タイガースにも楽しみが移り、思春期よりも早く寅愛期(タイガースファン)の始まりです。知らずくりにメンバーを覚えこんでしまったのは、今でも忘れず、すぐ忘れる毎日の中で記憶の不思議さを思います。

三つ目は一日くの今です。72才になった住吉橋は、震災時の傷をかかえながら多くの車を背負い、夜間は長身



# 刺し子に出会って

魚崎親文会  
佐藤せい子



40年余り前、大阪府交野市に住んでいた頃、市の公報の「手仕事で、花ふきんを作りませんか」という記事に目が止まり「花ふきん」て何?と思いつつ参加したら、刺し子の講習会でした。方眼紙に模様を製図する事から教わり、白い晒に写し赤い木綿糸で運針すると、かわいいう「花ふきん」の出来上りです。もううれしくて。少し位曲がっていても針目が揃ってなくても、自分が作った手作りの喜びですね。

刺し子は麻や木綿しかなかった昔、貴重な布にひと針ひと針刺し縫いすることによって少しでも丈夫に、そして暖かくという生活の知恵と家族への愛情が作り出した

## ふかえ大敬老会に参加して

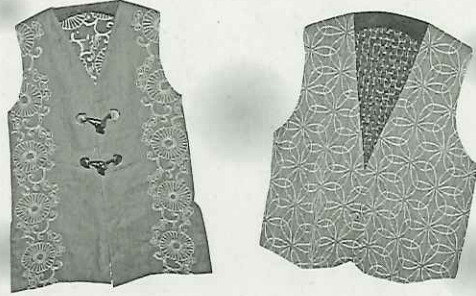
深江親交クラブ

令和3年11月3日9時半から12時半まで、大日靈女神社・深江会館で深江地区の各種団体で構成する「ふかえ大敬老会実行委員会」の主催で敬老会が催されました。「大」を冠した敬老会だけに、シニアへの感謝の熱い心が感じられました。

実行委員長によりますと、高齢者が、高齢者による、高齢者のための敬老会にした

日本の伝統的な手仕事です。そんな暮しの知恵から生まれた刺し子ですが、その伝統模様には「麻の葉」「七宝つなぎ」「青梅

波」等、丸・三角・四角が規則的に繰り返されて出来る美しい模様が沢山あります。私は藍木綿に製図した模様を白糸で刺し、コースター、バッグのれん、こたつ掛け等、色々作って楽しんでいました。酒袋に刺しても面白い物が出来上がります。



ある時、月に一度東京から吉田英子先生が声屋に来られているので、是非いらつしゃいとお誘いを受けました。吉田英子先生といえは私が持っている刺し子の本

の著者ではありませんか。「故永六輔さんがよく刺し子の半纏を着てテレビに出ておられました。あの熨斗目模様の半纏は吉田英子先生の作品です。」

交野から芦屋迄結構時間がかります。でも私は魚崎生まれの魚崎育ち。芦屋は戦後暫く芦屋市船戸町に住んだ事もあり身近に感じ、二つ返事で麻の葉会芦屋教室へ入会させていただきました。驚いた事に、京都・奈良・加古川・姫路と私より遠くから来られている方が数人おられました。

教室では、図案と教材が与えられ、小さな手さげ等は皆同じですが、例えばベストで

あればデザインも図案の使い方も自由なので、同じ図案・材料を使っても一人一人違ったベストが出来上り、とても勉強になります。

梅田の阪急百貨店、心齋橋筋の小丸で作品展をした事もよい体験です。名古屋教室の先生もお二人で何回か指導に来て下さいました。名古屋教室の作品展や静岡の芹沢銈介美術館へ皆で出かけたり、刺し子の原点である野良着や長着が展示されていると聞かされたものです。思い出は尽きませんが、少々目も悪くなり、指先が痺れる等、おし寄せる年波には勝てず刺し子もお留守になっています。

現在は、福山で教室を開いておられる先生が3年に一度作品展を開催されますので、毎回寄せていただいておりますが、訪れる度に生徒さん達の作品が上達されており、案内状を心待ちにしています。



い、ということ、私達がお客様として招待されるという従来の敬老会ではなく、企



地域の行事にも積極的に参加



現在の役員一同

**単位クラブ活動紹介**

**御影 上御影若菜会**

**コロナ収束を待ちわびて**

会長 石田 朋子

如水会は2007年に発会しました。裏千家茶道で篠塚久仁子先生、福永公子先生は旧知の仲で、和の和みで茶道の心そのままの造詣深い指導のもと、初心の気持ちで受けています。先生方の丁寧で機知に富むお話を、四季の花々が飾られた床の間を拝見し、楽しんでおります。現在はコロナ禍のため休会してありますが、再開を心待ちにする日々です。

その他、総会や年4回の誕生日祝い、敬老会、クリスマス会では各分野方々からレポートを提出していただき、花壇も足を止め、愛でて喜んでいただき、植え替えも役員一同、花好きの会員さん共々、花にも負けない笑顔で当会館を飾っています。



コーラス部

故岡部政人会長時代の、老人クラブ主体で、笑和会と共同でコーラス部コーラス御影を2015年に立ち上げました。男女混声グループで、30名が経験豊かな平井先生から指導を受けています。曲を深く解釈し、オシャレな表現力を、という指導で、皆さんハモニーの美しさを巧みに伸ばしておられます。出演時には会場からお褒めの温かい拍手が送られました。一時コロナ禍による休会もありましたが、感染防止に配慮しながら、コーラスのように美しい調和で、出逢いを楽しみつつ意義深い時間を心より味わっておられます。



定期総会の様子

石屋つるかめ会とのカラオケもコロナの収束を待っています。俳句の紅梅会は平田先生の指導のもと「ひがしなだ区老連」への掲載を目指し、毎月の季節を吟味しながら色々日々の悲喜(こもこも)を作句しています。言葉遊びの余裕はありませんが、一期一会を日々再認識、言葉を楽しむことができます。コロナが収束したあかつきには、役員一同会員皆様も新展開を相談しています。



書

半切臨書(行書)

本山南町喜楽会  
河裾 欽彌(昂風)

有客無酒有酒無肴月白  
風清如夜良夜何

【語句】

有客無酒有酒無肴  
月白風清如此良夜何

【読み】

客有れども酒無く酒有れども肴無し  
月白く風清し此の良夜を如何せん

【意味】

友がいるのに酒が無い。酒があっても肴がない。月が明るく風も清々しい。この素晴らしい夜を、どうしたものだろう。

扇子提供: 塚町和敬会 前田 和恵  
(1頁4頁掲載)

写真



御影つるかめ会 川上 博司



上御影若菜会 石田 幸俊

絵画



上御影若菜会 阪西 明子



本山南町喜楽会  
河裾 欽彌(昂風)

編集後記

春盛り、百花競々の季節、新年度行事も例年と変わりにくく、予定が発表されました。変異株オミクロン発生により、まだまだ慎重に医療情報を聞きつつ、十分に心すべき日々です。みなでこの難局を手を携え、励まし合い、互いにエールを送りつつ夜明けを待ちたいと思います。

原稿募集

◎募集作品

老人クラブ活動記、随筆、文芸作品(俳句・川柳・短歌)、書道、写真、手芸や絵画等を広く募集しています。文章は市販の原稿用紙2枚(800字)程度。今まで投稿されたことのない方もどしどしお寄せください。

※単位クラブ名・氏名を必ず明記してください。

※文章の一部修正についてはご一任願います。

◎次号の発行月

2022年7月

◎原稿締切

5月17日

◎投稿先

まちづくり課へ直接か、単位クラブ会長を通じてお届けください。  
〒658-8570  
住吉東町5の2の1  
東灘区役所まちづくり課

文芸欄

俳句

◎上御影若菜会「紅梅会」

季題「梅」

日の美しき梅にふくらみ添うてをり 朋子  
盆梅の香り戸外の白の景 美恵子  
アルバムの中の老母梅香る 比佐美  
紅白の梅見たけなは盃重ね 扶喜子  
寒の晴一枚に乗る銀の海 早智子  
梅の花可憐に咲きし凛として 松子  
咲き乱れ白や紅梅枝垂 里子

◎岡本クラブ「梅苑句会」

初菝赫赫と燃へ良き兆し 時枝千穂子  
松の内佳人揃いて句の披露 深澤 清子  
新年の人混みの中孫と歩く 藤綱 孝子  
寒仕込み甑の湯気が立ち登り 山田シヅ子  
凍て雲や中州の茂み小鳥まち 奥山 清志

梅一輪ほころびかける庭日和 恵

短歌

◎西青木クラブ 那須 啓司  
豆まきに逃げ去る程の鬼ならば

◎西青木クラブ 那須 啓司  
くりかえし写るはつらし親が子を  
殺めしというテレビのニュース

川柳

◎深江親交クラブ 裕芳  
遂に来た妻が指さし「アンタダレ」

グラウンドゴルフフ川柳

◎深江親交クラブ ひんがしの健爺  
プレー前井戸端会議で医者さかし

金言

お釈迦様の八聖道

上御影若菜会  
岡本多嘉男

正見 正しい見解  
正志 正しい意志  
正語 正しい言葉  
正業 正しい行い  
正命 正しい生活  
正精進 正しい努力  
正念 正しい意識  
正定 正しい精神統一



一適くの水が水瓶を満たすごとく八正道を積み重ねれば幸福に満たされる